



マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!
「SDGs時代の地方都市圏の交通まちづくり」 著 辻本 勝久(学芸出版社)



今号のおすすめ
ライブラリーはこちら!



皆さんは、「交通とまちづくり」というワードを聞いて具体的にどのような関連を持っているかをイメージできますでしょうか?(正直、あまりイメージできないのではないのでしょうか?)

シンポジウムでも講演いただいた辻本教授が書かれたこの本は「SDGs」というキーワードを入り口としながらも、交通とまちづくりの関係性や望ましいあり方などについてわかりやすく平易な文章でまとめられています。

欧州における地域公共交通の概念と日本におけるそれが大きく異なっていること、運輸連合という仕組みについては、日本にも取り入れても良い考え方ではないかと思いました。

自分が特におすすめなのが、「第6章 コンパクト・プラス・ネットワーク」の部分で、コンパクトシティ施策を考える上で、地域公共交通のあり方をより重視して考える必要があることに気づきました。

こちらの本では欧米の事例や日本各地の事例を多く紹介しているため、シンポジウムに参加された方でも十分に楽しめる内容となっております。是非とも読んでみてください!

マーチィ VOICE

●まちづくりプレイヤー紹介●

株式会社アイ・ディー・エー 石田 哲保



(株)アイ・ディー・エー 石田さん

おっ!!まちい〜をご覧の皆様、こんにちは。私は元県庁職員で現在は(株)アイ・ディー・エーに勤務し、都市計画・まちづくり・官民連携等を担当している石田(現57歳)と申します。県都市計画課に所属していた際には、ファシリテーター養成講座等で県内市町村職員等の沢山の方々に大変お世話になり、この場をお借りし感謝申し上げます。

現在、地元群馬でまちづくりに関わる仕事に携わり、地域活性化に繋げるにはどうすれば良いのかを考える日々を過ごしています。

地域活性化という言葉に出会い学び始めたのは、県の研修制度による高崎経済大学院地域政策研究科での2年間になりますが、地域活性化を目指す上での理想と現実の壁の大きさを常に感じています。今後、少しでも地元群馬の地域活性化に貢献できるよう努力していきたいと考えているところです。

さて、弊社では地域貢献に繋がる取り組みの一つとして、今年4月から県が管理する「ぐんまの森」の指定管理者となっています。「ぐんまの森」は令和6年で開業50周年を向かえ、その記念イベントを以下のとおり開催しますので、是非、ご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

- 日 時：10~12月週末を中心に複数回実施します。
- 場 所：県立公園群馬の森(アイ・ディー・エー群馬の森)
- 概 要：(予定)マルシェ、工作教室、eスポーツ、スローモビリティの社会実験、群馬の森の歴史・自然探訪、天体観望会、記念植樹など

マーチィの掲示板

令和6年度群馬県まちづくり功労者表彰

■受賞者 秋山 麻紀様(まきばプロジェクト主宰)

群馬県では昭和60年から「群馬県まちづくり功労者表彰」を実施しております。

表彰では、魅力あるまちづくりの推進に努め、顕著な功績のあった民間の団体、個人及び市町村に対して、知事から感謝状をお贈りしています。

今年度の表彰においては、平成27年にまちづくり団体「まきばプロジェクト」を立ち上げ、多彩なイベントを年間20回程度開催し市民に豊かな時間や空間の提供を行う等、市の地域活性化やまちづくりに尽力されている秋山 麻紀(あきやま まき)様が受賞されました。

秋山様は県内各所で様々なイベントを企画・運営され、年間100件以上のイベントの実施やセミナー等に関わっており、群馬県内を広く盛り上げ、地域の活性化に資する活動を継続的に行っています。



まきばプロジェクト主宰
秋山 麻紀様

マーチィの独り言

暑い!!!今年の夏!!!マーチィ、特に気温が高い日は溶けてグリルされているような気分で、室内に引きこもる時間が増えてしまいました。皆さんはどう乗り切りましたか?

そんな中、今回はスケートパークに取材に行ってきました。暑さをものともせず、カッコイイ技を繰り広げる皆さんを見て感動!テレビをつけるとパリオリンピックで白熱した戦いが繰り広げられていて、運動オンチなマーチィもちょっと体を動かしてみたくなくなってきました!足が短めなマーチィでも楽しめるおすすめのスポーツがあったら是非教えてくださいね。

まだまだ暑い日が続くかもしれません。熱中症にはくれぐれも気をつけて、スポーツの秋を楽しみましょう!

